

第22回
長野県母子衛生学会
総会・学術講演会プログラム

日時・会場： 令和元年10月27日（日）

10：00～11：30 助産師支援研修会

信州大学医学部保健学科北校舎311教室

13：00～17：00 総会・学術講演会

信州大学医学部地域保健推進センター3階

（最終頁に案内図があります）

学術講演会参加費： 2,000円（学生無料）

助産師支援研修会は別途受講料必要

主催：長野県母子衛生学会

共催：信州大学医学部地域保健推進センター

【お問い合わせ先】長野県母子衛生学会事務局
松本市旭3-1-1 信州大学医学部保健学科内
徳武千足 TEL：0263-37-2379
e-mail：nagano-boshi@shinshu-u.ac.jp

学 会 プ ロ グ ラ ム

- 10 : 00 ~ 11 : 30 助産師支援研修会 (要事前申し込み)
- 11 : 45 ~ 12 : 45 理事会
- 13 : 00 ~ 13 : 20 総会
- 13 : 20 ~ 13 : 30 学術情報提供
- 13 : 30 ~ 15 : 40 一般口演
- 15 : 50 ~ 16 : 50 特別講演
- 17 : 00 ~ 意見交換会 (ティーパーティ)

註1 : 本学会は以下の交付対象です。

- ・ 『日本専門医機構』 講演会参加単位 1 単位
- ・ 『日本産科婦人科学会』 専門医制度研修会 10 単位
- ・ 『日本産科婦人科医会』 研修参加証
- ・ 『日本周産期・新生児医学会』 周産期専門医研修会 2 単位
- ・ 『日本助産師評価機構』 アドバンス助産師 学会参加証

註2 : お車でお出かけの方は、信大病院駐車場をご利用ください。(有料)

註3 : 意見交換会の会場は、医学部保健学科北校舎1階りんでん横のスペースになります。参加費は無料です。お気軽にご参加下さい。

助産師支援研修会（要事前申し込み）

* 助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)承認研修

10:00～11:30 保健学科北校舎 311 教室

* 総会・学術講演会会場と異なります

「母体感染のリスクと対応」

信州大学医学部産科婦人科学教室 講師 菊地 範彦 先生

* これ以降は、地域保健推進センター3階が会場となります。

学術情報提供

13:20～13:30

1. 産科領域：「産婦健診について」

信州大学医学部産科婦人科学教室 講師 菊地 範彦 先生

2. 小児科領域：「周産期のメンタルヘルスファーストエイド」

信州大学医学部小児医学教室 助教 三代澤 幸秀 先生

一 般 口 演

I 群 座長 牧田ゆかり（信州大学医学部附属病院）

13：30～14：10

1. ディベロップメンタルケア～NICU 照度調査の報告～

信州大学医学部附属病院南 5 階病棟

○内山直美、太田まさえ

近年、早産児の光環境に対する考え方が変化してきている。当院 NICU は、2018 年の病棟移動にともない光環境が大きく変化した。そこで、NICU の照度測定をし、修正 30 週前後での変化にポイントがあることがわかったため報告する。

2. ベビーマッサージ教室に対する母親のニーズと今後のあり方について

社会医療法人抱生会丸の内病院 4 階病棟¹⁾、看護部²⁾

○武井純子、田中真由美、田中奈美子¹⁾、有賀明子²⁾

当院では母子の愛着形成を促進するベビーマッサージに着目し、平成 14 年よりベビーマッサージ教室を開催してきた。参加した 143 名の母親を対象に無記名自記式質問紙調査を行い、母親への効果やニーズを明らかにし、今後の教室のあり方を検討したので報告する。

3. 総合周産期母子医療センターにおけるグリーンケアチームの取り組み

長野県立こども病院新生児病棟

○近藤由佳、山美穂

総合周産期母子医療センターの役割をもつ当病棟では年間 10 例前後の死亡退院を経験する。私たちはこどもとその家族の限られた時間がかけ

がえのないものとなるよう、終末期ケアを提供したいと考えている。しかし、それぞれのスタッフが終末期ケアを経験する頻度は少なく、不安や戸惑いを感じている現状があった。その現状を踏まえ、3 年前からグリーンケアチームが発足し活動を開始した。今回はその活動について報告する。

4. 腎血管筋脂肪腫が妊娠中に破裂し動脈塞栓を施行した 1 例

信州大学医学部附属病院産婦人科

○荻山めぐみ、布施谷千穂、勝連琢磨、常見浩司、田中泰裕、

山田諭、浅香亮一、菊地範彦、宮本強、金井誠、塩沢丹里

腎血管筋脂肪腫（renal angiomyolipoma; RAML）は腎腫瘍のうち最も多いものであり、妊娠中に増大や破裂を来すことがあるが、その管理については確立されていない。今回妊娠初期と中期にそれぞれ出血を生じ妊娠 20 週に動脈塞栓術を行った RAML 合併妊娠の 1 例を経験したので報告する。

Ⅱ群

座長 橋爪尚子（松本市立病院）

14：15～14：55

5. 妊娠 27 週に早産児を出産した弱視の母親への母乳育児支援

～入院中のケアに焦点を当てて～

信州大学医学部附属病院南 4 階病棟¹⁾、信州大学医学部保健学科²⁾

○黒田侑希、小口伴美、牧田ゆかり¹⁾、徳武千足²⁾

早産児を出産した母親にとって母乳を与えることが母親役割に大きな影響を及ぼすといわれており、児にとっても免疫力や腸疾患予防等のメリットがある。今回早産児を出産した弱視の母親に対する母乳育児支援を振り返り、助産師として必要な支援を検討した。

6. 外科的治療を要した豊胸術後産褥乳腺炎の一例

JA 長野厚生連北信総合病院産婦人科

○矢崎明香、長田亮介

豊胸術後の女性に発症し、外科的治療を要した産褥乳腺炎の一例を経験した。症例は 27 歳、1 妊 1 産。分娩後 10 日目に発熱、左乳房の疼痛を主訴に受診した。左乳腺炎と診断し治療したが症状、所見ともに増悪し、局所麻酔下に左乳房の切開排膿術を行った。豊胸術後の授乳においては、乳腺炎の発症リスクが高まるといった意見もある。豊胸術後の授乳婦に対しては、授乳に対する十分な援助と注意深い経過観察が必要である。

7. A 病院における母乳育児自己効力感の実感と高める要因

JA 長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院

○坂口亜祐美、大久保里奈

先行研究において産後 4~5 日の母乳育児自己効力感、産後 1 ヶ月時の母乳育児状況に影響を与えることが示唆されている。A 病院における母乳育児自己効力感の実態について明らかにし、その要因について検討したため、ここに報告する。

8. 関東大震災時の助産活動—災害初動期の活動と倫理—

長野県看護大学看護学部

○藤原聡子、河内浩美、西村理恵、水主洋子、林陽子、藤井あゆみ、高柳実希

関東大震災（1923 年 9 月 1 日発災）の初動期に展開された助産 1 事例について、当該医療者自身による文献資料からその実践内容を跡付けた。さらに災害時の看護に適応される医療倫理の 4 原則の視点から、当該助産が倫理的に適切に行われたかを考察した。

Ⅲ群

座長 高山美穂（長野県立信州医療センター）

15：00～15：40

9. 助産師による分娩開始の臨床判断：混合研究法による検討

清泉女学院大学看護学部¹⁾、佐久大学看護学部・別科助産専攻²⁾

○上原明子¹⁾、中田覚子、竹内良美、湯本敦子、柴田眞理子²⁾

助産師による分娩開始の臨床判断を明らかにすることを目的として、467名の助産師を対象として横断調査を実施し、203名を分析対象とした。分娩開始時刻の回答別に判断根拠の記述を質的に分析した結果、回答別に着目する情報の違いが示唆された。

10. 父親及び母親への子育て講座の実施報告～妊娠期から3歳まで継続した取り組み～

信州大学医学部保健学科¹⁾、信州大学医学部附属病院¹⁾

○芳賀亜紀子、徳武千足、坂口けさみ、鮫島敦子¹⁾、米山美希、
小木曾綾菜、牧田ゆかり²⁾、金井誠、市川元基¹⁾

我が国では核家族・共働き家族が増加し、夫婦で協力しての育児が不可欠であり、母親だけでなく父親への子育て支援の充実化が望まれている。今回、父親及び母親への子育て講座を妊娠期から3歳まで継続して実施し、内容について評価・検討したので報告する。

11. はじめて親になる夫婦に向けたペアレンティングセミナーの実践報告

清泉女学院大学看護学部¹⁾、NPO法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト

○石川智恵、菅沼ひろ子、藤井智恵美、上原明子¹⁾、田中春海²⁾

長野市近郊に住む妊娠期の夫婦を対象に、NPO法人と共に本年度初めてペアレンティングセミナーを開催した。その取り組みを紹介し、家族形成期における夫婦の課題と現代の社会情勢から、はじめて親になる夫婦にとってのペアレンティング教育の重要性を考察する。

12. 未受診妊婦への多職種連携による育児支援

—早産を見越した支援方針から出産後に大幅な修正が必要だった事例—

信州大学医学部附属病院南4階病棟¹⁾、信州大学医学部保健学科²⁾

○上原さとわ、宇治久美子、牧田ゆかり¹⁾、芳賀亜紀子²⁾

妊婦健康診査未受診妊婦は、保健指導を受ける機会がなく、出生児虐待のハイリスク要因である。今回、未受診妊婦に対し、早産を見越した支援方針から出産後に大幅な修正を行い多職種による育児支援を行った事例について検討したので報告する。

特 別 講 演

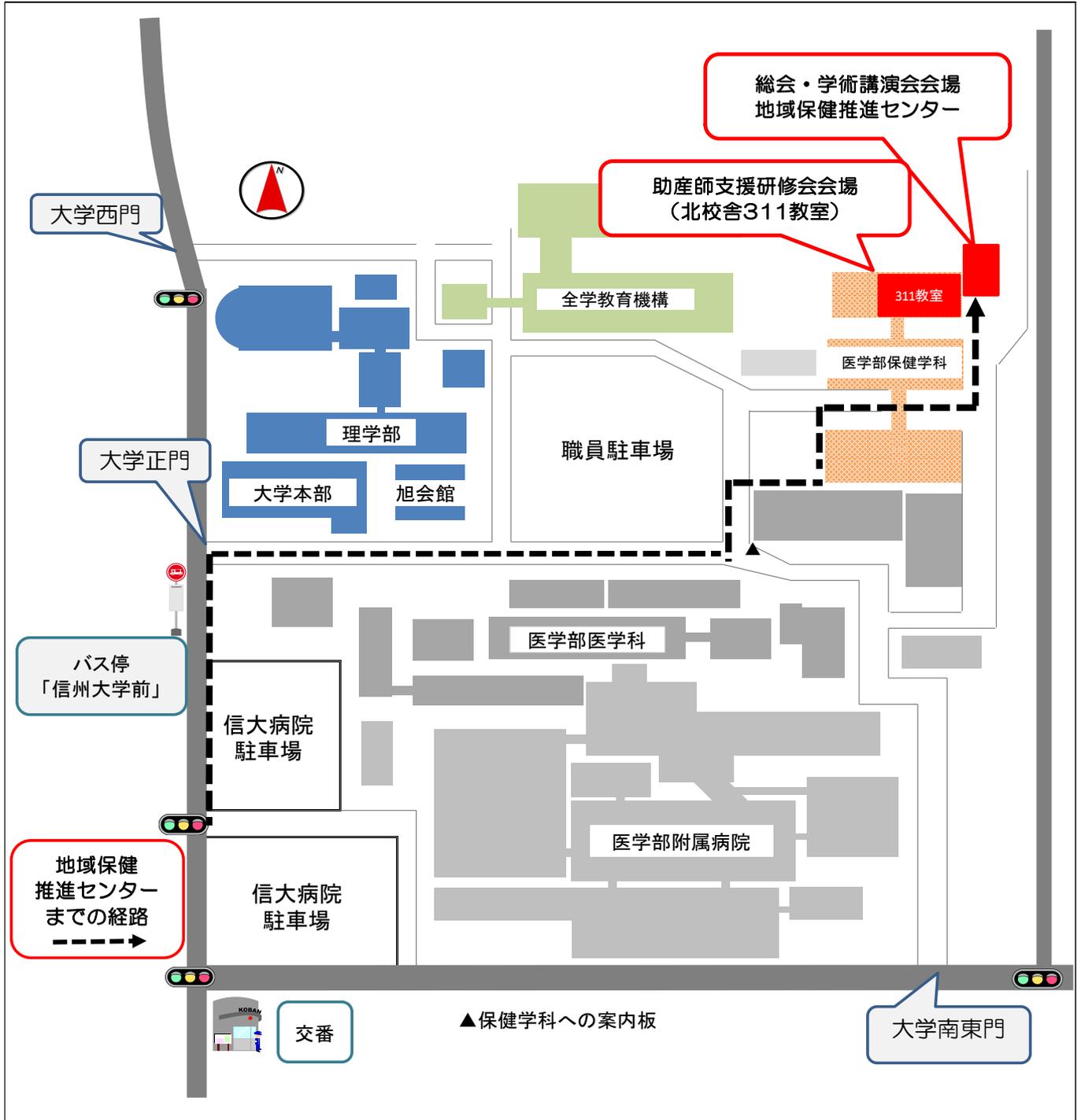
15 : 50～16 : 50

座長：平林 優子（信州大学医学部保健学科 教授）

「子どもが危ない。スマホ社会の落とし穴」

演者： NPO 子どもとメディア代表理事 清川 輝基 先生

長野県母子衛生学会総会・学術講演会及び研修会会場へのアクセス



* お車でお越しの際には、信大病院駐車場をご利用ください。
サービス券をお渡しいたします(駐車場代200円)。